

## 今年度まとめと来年度に向けて

令和7年度は、職員6名体制で事業を開始した。

年度当初より継続的な受注作業が安定しており、利用者に対して継続的に作業を提供することができた。9月からは、フォレストの契約基準となっている継続作業「チップ封入」が毎週10,000枚の納品となり、利用者の作業スキルを活かしながら受注作業の売上増加につながった。

また、昨年度から「受注作業」と「生産作業」の二本柱で事業を展開しており、刺繍製品やプリントTシャツ製品の充実により販路が広がったことで、生産作業の売上は昨年度比約1.5倍となった。

利用者については、在籍21名で年度を開始し、他事業所への異動による退所が2名、在宅利用への移行による退所が3名、新規契約が3名となり、現在の在籍は19名である。来年度4月からは新規利用者2名の利用開始を予定しており、在籍21名でのスタートを見込んでいる。

今後も相談支援事業所等の関係機関と連携を図りながら在籍利用者の確保に努め、1日の利用実績18名を目標とする。

また、生産作業に参加できる利用者の確保および育成については、引き続き重要な課題として取り組んでいく。